

## 日本鐵鋼協會記事

**昭和 26 年度第 11 回臨事理事會報告** 日時：26—12—21 (金) 13 時 30 分～17 時 30 分。出席者：(會長) 田中清治。(副會長) 富山英太郎。(理事) 佐藤忠雄。(前會長) 俵 國一，山岡 武。(監事) 菊田多利男，志村清次郎。(主事) 金谷三松。

**協議事項** 1. 來年度改選役員候補者推薦の件 決定，原案を作成し次回理事會にて決定のこと。2. 27 年 1 月分より借室料を月額 24,557 圓より同 31,920 圓に値上げの件 承認。3. 來年度工學大會講演者の件 決定。指定問題が縁遠きもの故今回は辞退すること。

**昭和 26 年度第 12 回理事會報告** 日時：27—1—9 (水) 16 時 30 分～19 時 30 分。會場：協會々議室。出席者：(會長) 田中清治。(副會長) 富山英太郎。(理事) 石原善雄，内川 悟，岡本正三，佐藤忠雄，田畑新太郎，(前會長) 俵 國一，松下長久，吉川晴十，山岡 武，(監事) 志村清次郎。(常務委員) 阿部信男，石田四郎，石田稔，菊池浩介，俵 信次，西村吉太郎(代)池田 正，柳武，芥川 武。(研究部會委員長) 淺田 讓，湯川正夫，(主事) 金谷三松。

**報告事項** 1. 昭和 26 年度第 10 回編集委員會 日時：26—12—17 (月) 16 時 30 分～19 時 30 分。會場：協會々議室。出席者：(理事) 岡本正三君(常務委員) 芥川武君，俵 信次君(編集委員) 内山道良君，長谷川正義君，濱本甲子生君，松下幸雄君，三橋鐵太郎君，安田洋一君，山木正義君，吉田道一君(主事) 金谷三松。(報告) (1) 昭和 26 年 11 月號は 11 月 30 日竣成發送済。同 12 月號は 12 月 25 日竣成の豫定(豫定通竣成發送スミ)。(協議) (1) 昭和 27 年 3 月號原稿選定の件(2) 昭和 26 年 12 月號掲載豫定の原稿中の一部を 1 月號及び 2 月號へ繰入れの件承認。(3) 技術資料原稿を磯部 孝，毛利定男，長谷川正義，高橋 湛，植田勇二，濱本甲子生，市田左右一，菅野五郎，生駒 實，齋藤恒三，鈴木和郎，吉崎鴻造の 12 君及新扶桑鋼管製造所の適當年方 1 名え依頼の件 決定依頼狀發送済。2. 鐵鋼要覽改編委員會：26—12—11 (火) 15 時～16 時 30 分。會場：協會々議室。出席者：(委員長) 田中清治君(幹事) 岡本正三君，佐藤忠雄君，芥川 武君，俵 信次君，山岡武君，吉田道一君，吉川晴十君，堀川一男君，志村清次郎君，長谷川正義君。協議(1) 原稿料(約 300,000 圓)を準備すること，承認。(2) 分析は 110 頁にては大變多過ぎる，大に削減の要あり。(迅速分析は入れたし) 承認。(3) 地質鑽床も大に略するを要す。承認。(4) 第 1 編の次に計測を置く，承認。(5) 原價計算を入れること。承認。技術的ならず原單位位ならば可ならん。(6) 次回は 1 月 11 日とし執筆頁数を定め協議のこと，決定。3. 鋼の熱處理及作業標準第 2 版委員會：26—12—17 (月) 9 時 30 分～12 時。會場：協會々議室。出席者：(委員長) 石原善雄君(委員) 芥川 武君，佐藤忠雄君，小柴定雄君，繪野澤喜之助君，海法成一君，山木正義君，高尾善一郎君(代)裏川康一君，内山道良君，三橋鐵太郎君，(丸善) 川井達夫君。(主事) 金谷三松。(協議) (1) 丸善で出版のこと承認。(2) 訂正の狀況，中間の訂正は大抵 miss print のものでその他は章の後へ追加のものなり，出來上り 250 頁の豫定，(3) 3 月一杯に完成し 4 月の大會のとき發賣のこととしたし，大きは今のまゝ，増補の原稿は丸善の希望で 1 月中に出して貰いたし，承認。(4) 1 冊 400 圓程度にて 1,500～2,000 冊を作ることとしたし(丸善) (5) 紙型版は丸善にて買うこととする (6) 次回の會議は 1 月 15～16 日とする。

**協議事項** 1. 春季講演大會の件。a. 金屬寫眞展示會決定。編集委員會にて決定のこと。b. 工場見學の場所選定決定。佐藤理事の原案につき交渉のこと。但し工場見學は日本金屬學會と兩會連合にて依頼狀發送のこと。2. 來年改選すべき理事，監事，常務委員の各候補者選定の件決定。原案は來月實施の評議員會え附議のこと。3. 來年度改選すべき評議員候補者 50 名推薦の件決定，原案は來月實施の評議員會え附議のこと。4. 表彰者選定の件，次回迄研究し次回投票決定のこと。5. 大會期日迄の諸行事豫定の件，承認，原案通り。6. 入退會者その他會員異動の件，承認。7. 昭和 26 年 12 月分收支決算審議の件，承認。